國際學場の使物方

- 引率者立会いのもと、開始前に食材受け渡し場所から食材を、薪置き場から炊事 用薪(1班2束)を持ってく。
- 開始時に引率の方と学習者全員で5分程度の説明を聞く。(※時間厳守)
- カラスが食材を持っていくことがあるので、食材(特に肉)は、必ず近くに置き 十分気を付ける。
- ゴミの処理:「生ゴミ」と「燃えるゴミ」に分別してポリ容器に入れ、終了時に 収納庫に戻す。ビン・カン等がある場合は、ゴミ袋に入れ、収納庫に入れる。 ※出したままにすると、動物たちに荒らされるため、必ず扉の中に入れておく。
- のかまどの片づけ:かまどの燃えがらや灰(火がついた状態でもよい)等をきれいに取り除き、必ず焼却炉に入れる。※破損するので、かまどには水をかけないようにする。
- 食器類の片づけ:食器類はよく洗い、種類ごとにブルーのカゴに入れ、用具庫(炊事場Cの東側)の前に返却する。
- 食材等が入っていた黄色のカゴや残りの食材は、食材受け渡し場所に集めて返却 する。
- 〇 残った薪と洗剤等が入った緑のカゴは、食器と同様に炊事場Cの用具庫の前に返却する。
- チェックシートをもとに、最終確認をし、アンプを事務室へ返却する。



カレーと炊飯を1つのかまどで調理する

飯ごう

薪は2たば

鍋

食器運輸等の高頭小 返却する際は、水がよく切れるように 必ず、裏返しにふせて入れてください。 (特に、はんごう、皿、ふた、なべは、お願いします。)

後ほど、仕上げ洗浄をしてから次のセットをするのでふきんで拭き取らずに入れていただいて大丈夫です。

ご協力をお願いします!